

令和4（2022）年度 第10回「科学の甲子園ジュニア栃木県大会」実施要項

1 目的

理科、数学等における複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、中学生が科学の楽しさ、面白さを知り、科学と実生活・実社会との関連に気付き、科学を学ぶことの意義を実感できる場を提供することによって、科学好きな生徒の裾野を広げ、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成することに資する。

また、本大会は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が主催する「第10回科学の甲子園ジュニア全国大会」（以下、全国大会とする）への選考会を兼ねる。

2 主催

栃木県教育委員会

3 期日

令和4（2022）年8月27日（土）（本選）

4 会場

栃木県総合教育センター

〒320-0002 宇都宮市瓦谷町1070 Tel 028-665-7200

5 日程（予定）

9:10～9:40	受付
9:40～10:00	開会式
10:00～10:10	移動及び準備
10:10～11:30	筆記競技
11:30～12:30	昼食
12:30～12:40	オリエンテーション
12:40～12:45	移動及び準備
12:45～14:45	実技競技
14:45～15:15	閉会式

6 対象者

県内中学校、中等教育学校第1、2学年及び義務教育学校第7、8学年に在籍している者

7 出場チームの構成

1チーム6人とし、1校あたりの参加チーム数は2チームまでとする。また、各校の了承のもと、他の学校との混合チームも可とする。

8 競技の内容

競技は、筆記競技と実技競技からなる。

- (1) 筆記競技は、理科、数学等の複数分野において、実生活・実社会との関連、融合領域に配慮した出題とし、生徒の修得済の知識に加えて、競技に必要な新たに示された情報を統合することで課題を解決する内容

- (2) 実技競技は、実験の技能、ものづくりの能力、コミュニケーション能力等を用いて、与えられた条件の中で課題を解決する力を競う内容

9 競技の形式

筆記競技、実技競技ともに、各出場チームが競技ごとに定められた人数からなる競技チームを構成し、課題を分担、相談するなど協働して、その成果を競い合う

10 順位

- (1) 各競技の総合点数で優勝チームを決定する。
- (2) 順位等結果の公表については、後日各学校に連絡する。上位3チームに賞状を贈呈する。
- (3) 優勝チームは、本県代表として、令和4(2022)年12月2日(金)～4日(日)に兵庫県で開催される全国大会に出場するものとする。全国大会へ出場するチームの選手及び引率教員2名の旅費と宿泊費等は、原則として主催者(国立研究開発法人科学技術振興機構(JST))が負担する。

11 費用負担

参加費は必要としない。しかし、大会参加のための旅費等については参加者の自己負担とする。

12 その他

- ・ 参加を希望するチームが多数の場合、筆記競技のみによる予選会を7月中旬から8月中旬までの1日で実施する。出場チーム数が決定次第、参加申込みをした学校には、予選会の実施の有無と合わせて、予選会・本選の詳しい案内を送付する。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、日程及び内容を変更する場合がある。
- ・ 主催者である栃木県教育委員会及び主催者が認めた報道機関が大会中に撮影した参加者の写真等について、報告書の作成や広報目的として使用することの承諾を確認する。
- ・ 「科学の甲子園ジュニア」に関する情報については、以下のホームページを参考にする。

<https://koushien.jst.go.jp/koushien-Jr/>

